

木協通信

第47号
発行年月日
平成28年9月1日
日田市南友田100-1
日田木材協同組合
総務企画委員会発行
TEL24-2167

まず、チェンソーを取り扱う上で注意しなければならぬ、キックバック等について指導を受けた後、丸太の切断など、実践しながらの訓練を行いました。今後、本訓練で学んだ知識や技術を災害現場において確実に活用し、任務を遂行してまいります。

実施いたします。
18日(日)は、セミナー受講生による日田木材協同組合新会館案の発表会を行ないます。

☆日田木材協同組合百年を語る

横尾氏はすでに早くから木屋方として名を連ねており、明治十八年高瀬村の戸長を勤めた人物であった。

これによってみるとやはり日田郡木竹商組合が至当であり、木屋方組合はその通称とするが本当のようである。

なお、同じ紙面に日田木材株式会社の株主は大株主において買収し現今七人以下となり、株式会社設立の要素を失脚せしに依り客月十五日限り業務を停止し、当分廃社の姿なりし由」との記事も見られるが、日田木材株式会社の詳細については、設立当時の記録もなく、何時どのような人達によって設立されたか明確でない。

2 日田郡木竹商共算組合と大川木工業

古くから日田林業と深い関係のもとに展開してきた大川木工業は、明治以降それまでの舟大工、建築大工中心から大きく転換し、箱物中心の木工業へと飛躍的に発展を遂げるに至った。

☆チェンソー取扱訓練を実施

日田警察署警備課長 穴井成人

7月15日(金)、ウッドコンビナートにおいて、日田木材協同組合様のご協力を頂き、日田警察署員によるチェンソー取扱訓練を行いました。大雨の際など、倒木による家屋倒壊や、倒木が道路をふさぎ、車両が通行できなくなります。そうした場面では、現場に臨場した警察官が、倒木を切断しなければならぬこともあります。そこで、チェンソーの取扱いに習熟する必要があります。事から、本訓練を実施したものであります。



☆木造建築推進セミナー



最近注目される中大規模建築物の木造化を推進するため、設計士・建築士を対象に、セミナーを実施しています。

6月4日に開校した木造建築推進セミナー(計9日間)も残すところ後1日となりました。これまで、東大名誉教授安藤直人先生をはじめ著名な先生方を招き、防火設計、構造設計、意匠設計と構造計画等行ってまいりました。

6/4 林業・木材産業の実態 安藤直人 講師 東京大学 名誉教授

6/5 木質系材料の知識 安藤直人 講師 東京大学 名誉教授

7/2 防火設計 安井昇 講師 桜設計集団 代表

7/3 木造建築の展望と設計支援について 奥茂謙二 講師 柿市浦ハウジング&プランニング 常務取締役

8/6 構造設計 井上正文 講師 大分文理大学 教授

8/7 意匠設計と構造設計 福山弘 講師 福山弘構造デザイン 代表

8/27 最近の木材利用に関する展望と 地方創成 講師 一般財団法人大川インテリア 振興センター 理事長 土井彌一郎

8/28 断熱性能・省エネルギー化 金子一弘 講師 協同組合東濃地域木材流通センター 理事長

9月17日(土)では、木材産業の現場・木造の学校施設や伝統的な木造建築物の視察を

☆大分県中小企業組合

事務局連絡協議会第25回通常総会

去る8月26日、大分市内ホテルにて大分県中小企業組合事務局連絡協議会の通常総会が開催されました。事務局職員の永年勤続表彰では、内藤賢児(勤続14年)、宮崎桂一(勤続13年)が表彰されました。



☆秋の優良材市市場委員会出荷督励

秋の優良材市に向け、市場委員会にて出荷者や山主、森林組合へ出荷のご挨拶をしています。8月29日は、市場委員会と市場職員とで2コースに分かれて、福岡方面と大分方面を重点的に挨拶周りを行いました。秋の需要時期に備え、沢山の出荷をお願いしているところです。

☆お知らせ

○平成28年度木づかい促進事業

27年度に引き続き、今年度も日田市から木材等のプレゼント事業を受付しています。予算枠は新築が90棟分、リフォームが230棟分です。

8月31日現在の受付状況は、新築56件、リフォームが108件です。

事務局 日田木材協同組合 小関・川原

○全国産業観光フォーラム in 日田

10月27日(木)14:00～パトリア日田にて
記念講演

演題…「つなぐ建築」

講師…隈 研吾 氏

※東京五輪・パラリンピックの主会場となる国立競技場をデザイン

○パネルディスカッション

産業観光と地域の産業振興」



